

ところざわ 市議会だより

第174号

平成27年5月13日
発行／所沢市議会
編集／広聴広報委員会



CONTENTS —おもな内容—

- ◆特集 平成27年度予算案を可決…………… P 2～4
- ◆3月定例会のおもな内容…………… P 5～8
- ◆市政に対する一般質問…………… P 9～13
- ◆政策討論会・視察受入状況報告…………… P 14
- ◆議会報告会でいただいた意見等と回答…………… P 15
- ◆閉会中の議会活動 ほか…………… P 16

所沢市議会



平成27年度予算案を可決

平成 27 年
第 1 回
定例会

所沢

の未来(あす)のために

会期 32 日間

2 月 23 日 - 3 月 26 日

市長提出議案	予算関係	18 件
	条例関係	29 件
	その他	8 件
議員提出議案		2 件

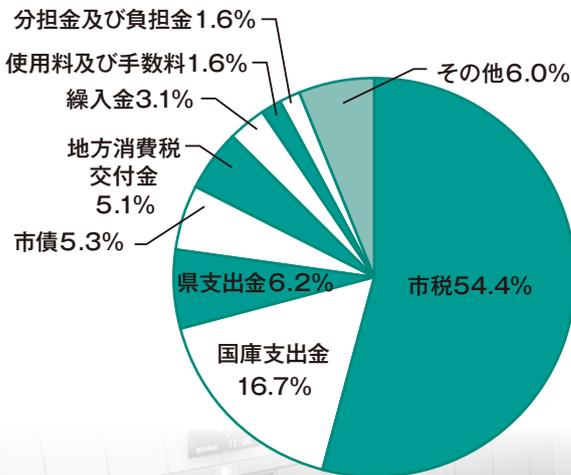
市長から提出された平成 27 年度当初予算案について、所沢市議会では予算特別委員会を設置し、審査を行いました。(4 ページ参照)

その後の本会議にて、全ての予算案が可決され、平成 27 年度予算が決定しました。

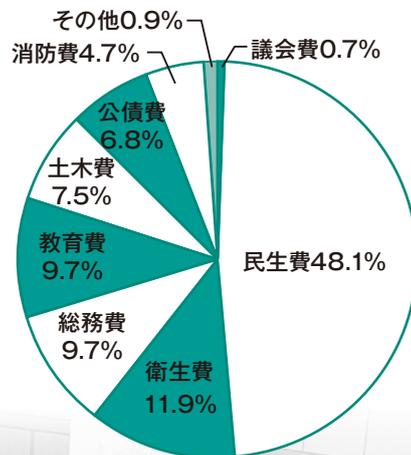
可決された予算のうち、主な事業を次ページ以降でご紹介します。

平成 27 年度会計別当初予算

一般会計	927億5,000万円
特別会計	
所沢市交通災害共済	3,770万円
所沢市所沢都市計画事業 狭山ヶ丘土地区画整理	2億700万円
所沢市国民健康保険	426億4,000万円
所沢市介護保険	194億9,400万円
所沢市後期高齢者医療	38億2,500万円
事業会計	
所沢市水道	94億3,307万3千円
所沢市下水道	89億6,426万4千円
所沢市病院	20億6,707万1千円



一般会計歳入予算



一般会計歳出予算



環 境

一般会計予算



東部クリーンセンター

東部クリーンセンターストックマネジメント推進事業

事業費：7,016万8,000円

内 容：センターの現在の性能水準を保つため、ストックマネジメント[?]を用いた独自の長寿命化計画の作成、基幹改良工事を実施し、施設の延命化、運営費用の見直しを行う。

問 運用費用についてどのような見直しをするのか。

答 3年間の長期複数年契約の実施、長期包括委託の検討なども行うことで、ライフサイクルコストを見直し、より効率的で安定した運営を考えている。

福祉・自治

一般会計予算



自治会の回覧板

地域づくり協議会活動支援事業

事業費：800万円

内 容：自治会・町内会をはじめとする地域内の団体が構成する地域づくり協議会の各地区への設立を促進する。

問 これまでの実績は。

答 現在まで6地区が設立され、平成26年度の事業総数は20事業、事業総額は566万8,299円である。小手指まちづくり協議会で実施した防犯プレート配布事業は、自治体加入促進に寄与した事例である。

所沢成長作戦!

一般会計予算



東西連絡道路予定地

東西連絡道路整備事業

事業費：1億6,000万円

内 容：東西連絡道路・基地運管用道路の実施設計及び倉庫・防火水槽等建築物に係る実施設計を実施する。

問 今後のスケジュールは。

答 平成27年度に実施設計、28年度に東西連絡道路、基地内運管用道路の一部着工、防火水槽の工事、29年度は東西連絡道路等、消火栓、倉庫等の工事、30年度に既存の倉庫、防火水槽、アンテナ等の撤去を実施し、完成予定である。

環 境

一般会計予算



照明灯

道路照明灯LED化整備事業

事業費：720万円

内 容：道路照明灯をLED化することにより、市域における温室効果ガスの削減及び道路照明灯に係る消費電力の抑制、維持管理費用の削減を図る。

問 約8,800灯をLED化することで全体の何%がカバーできるのか。10年間で維持費がどのくらい削減できるのか。

答 約8,800灯をLED化した段階で、全体のLED化率は約96%となり、契約期間の10年間で約1億4,900万円の削減を見込んでいる。

文化・ブランド

一般会計予算



インチョン2014 アジアパラ競技大会
出場選手・コーチによる報告会の模様

東京オリンピック・パラリンピック推進事業

事業費：6万円

内 容：東京オリンピック・パラリンピック開催にあたり、本市として取り組むべきことについて検討するとともに、パラリンピックへの理解を深めるため、意識啓発事業を実施する。

問 庁内プロジェクトチームの活動状況は。

答 公募で集まった若手職員を中心に、大会の成功に向けてどのように協力できるのか、スポーツ振興や障害者スポーツの理解促進にどのようにつなげるか、会議を6回開催し意見交換を行っている。

教 育

一般会計予算



改修予定となっている市内小学校のトイレ

学校トイレ改修事業

事業費：4億3,600万円

内 容：学校校舎のトイレについて、教育環境の改善と児童生徒の快適な学習環境の確保を図るため、洋式化等を含めた全面改修を行う。

問 事業によって、どれくらい改善されるのか、進捗状況は。

答 平成27年度から31年度までの5年間で、松井小学校を除く46校それぞれ1系統のトイレ改修が一回りすると、小・中学校全体で約50%まで洋式化できると考えている。



上下水道部庁舎

水道事業会計予算

予算総額：94億3,307万3,000円

問 料金課の包括委託関連についての概要は。

答 平成26年度まで料金課業務の一部、検針業務および止水栓の開・閉栓の業務を委託していたが、料金課の窓口業務、検針、精算、調定および収納、滞納整理業務、電子計算処理業務などの12業務について、平成27年度から32年度までの6年間包括委託することとなった。



介護保険パンフレット

介護保険特別会計予算

予算総額：194億9,400万円

問 介護予防普及啓発事業を開始することになった経緯は。

答 国の地域支援事業実施要綱が改正され、より効果的、効果率的に実際の介護予防事業への参加を促す必要が生じたことから、認知症アンケートと参加型測定会を実施し、認知症の正しい知識と介護予防事業を広く効果的に周知するため実施する。



市役所国民健康保険課

国民健康保険特別会計予算

予算総額：426億4,000万円

問 未納対策はどのように進めていくのか。

答 現年課税分の未納については、早期着手し早期完納を目指し、職員および平成26年度から発足した納税推進員が一丸となり、新たな収入未済を発生させない取り組みを進める。収納率の高い自治体の取り組み事例などを調査研究し、収納率の向上に努めていきたいと考える。

予算特別委員会を 開催しました

3月6日に病院、水道、下水道事業会計、各特別会計、一般会計の一部、9・11日に一般会計の審査を行いました。23日の委員会で、一般会計予算案に対する3本の組み替え動議②が提出されました。採決の結果、挙手少数で否決となり、一般会計予算案については、挙手多数で原案のとおり可決すべきものと決しました。

その後、25日に委員会の審査結果報告を行い、最終日に議決しました。（審議結果は8ページ参照）

《予算特別委員会（定数17人）》

◎中村 太（至誠クラブ）

○中 毅志（自由民主党・無所属の会）

脇 晴代（共生）

矢作 いづみ（日本共産党）

島田 一隆（民主ネットリベラルの会）

赤川 洋二（民主ネットリベラルの会）

入沢 豊（自由民主党・無所属の会）

小林 澄子（日本共産党）

谷口 雅典（改革2015）

青木 利幸（自由民主党・無所属の会）

近藤 哲男（自由民主党・無所属の会）

吉村 健一（公明党）

植竹 成年（公明党）

西沢 一郎（公明党）

松本 明信（自由民主党・無所属の会）

荻野 泰男（至誠クラブ）

桑島 健也（至誠クラブ）

◎委員長 ○副委員長

3月定例会の動き

2月23日

本会議・施政方針および提案理由の説明

・議案説明（先議）

2月24日

本会議・議案質疑（先議）

2月25日

委員会・四常任委員会並行審査（先議）

2月26日

本会議・常任委員長報告・採決（先議）

・常任委員長報告（特定事件）

2月27日

本会議・議案説明

3月4日

本会議・議案質疑

3月5日

委員会・四常任委員会並行審査

3月6・9日

委員会・予算特別委員会審査

3月11日

委員会・建設水道常任委員会審査

3月12・16・18・19・20日

本会議・市政に対する一般質問

3月23日

委員会・予算特別委員会審査

3月25日

本会議・常任委員長および特別委員長報告

3月26日

本会議・討論・採決

・追加議案の上程・質疑・採決
・議員提出議案の上程・質疑・採決

② 組み替え動議…予算を撤回して修正してから再提出することを求める動議です。

市長提出議案 (当初予算以外)

総務常任委員会 付託議案

平成26年度所沢市一般会計補正予算
(第10号) 【先議】

○旧市役所庁舎跡地等活用事業

998万円

旧市役所庁舎跡地等について、市の中心部に位置するという優位性を生かし、中心市街地の活性化に資するような形で将来的な活用の方向に向けて、調査・検討を行うものです。

問 地域住民からの提案をどのように取り入れていくのか。

答 アンケート調査を実施し、地域住民等の意向も聞きながら、総合的に跡地利用を考えていく必要があると考えている。

■所沢市一般職員の給与等に関する条例等の一部改正

平成26年8月に人事院より国家公務員の給与の引下げが勧告されたことに鑑み、本市の一般職員の給与についてもこれに準じて措置をするものです。

問 給与改定の県内自治体の動向は。

答 さいたま市を除く県内39市中、条例改正が議会に提出され4月実施予定が29市、未定が10市である。

教育福祉常任委員会 付託議案

平成26年度所沢市一般会計補正予算
(第10号) 【先議】

○(仮称)所沢市総合福祉センター(複合施設)整備事業

建設工事中に地中障害物が見つかったため、障害物の撤去工事を行い、併せて柔らかくなった地面の強度を復元させるために地盤改良工事を行います。

・工事期間(変更後) 平成26年9月26日
～平成28年11月30日、工期延長 9ヶ月

・追加工事費用概算 2億5,200万円

問 地元への説明会を行う予定はあるのか。

答 近隣住民の方には説明させていただき予定である。

■所沢市いじめ問題対策委員会条例の制定

本委員会は、教育委員会といじめ問題対策連絡協議会との円滑な連携の下に、いじめ防止等のための対策を実効的に行う附属機関であり、同委員会の運営等に関して条例で定めるものです。

問 委員会の調査権限は、どのくらいまで認められているのか。

答 学校主体の調査では、重大事態への対処あるいは同種の事態の発生の防止に必ずしも十分な結果を得られないと判断したときに、諮問を受け、いじめ問題対

策委員会が調査を行い、その際には、質問書によるアンケート調査や、聞き取りなども考えている。

■所沢市安心・安全な学校と地域づくり推進本部条例の制定

所沢市安心・安全な学校と地域づくり推進本部は、学校が地域と連携して学校内外における児童生徒の事件、事故及びいじめの防止等を図ることにより、安全・安心な学校と地域づくりを推進する機関であり、同推進本部の運営等に関して条例で定めるものです。

問 所沢市安全・安心な学校と地域づくり推進本部は、設置されて10年以上経過していると思うが、今回あえて条例化する理由は。

答 いじめ防止対策推進法第14条におけるいじめ問題対策連絡協議会の役割を所沢市安全・安心な学校と地域づくり推進本部に持たせ、組織の目的や位置づけを明確にするとともに、本市におけるいじめ防止に関する取り組みの提案や、その成果、課題の総括を行うために条例化したものである。

■所沢市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

指定介護予防支援等の事業の人員及び

運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正に伴う所要の改正を行う。

問 どのような政策的な効果が期待できると考えるか。

答 地域ケア個別会議に情報提供がスムーズに行われるため、多職種、住民等の地域関係者間で検討を重ねる上では大きな効果が期待できると考えている。

市民環境常任委員会 付託議案

平成26年度所沢市一般会計補正予算
(第10号) 【先議】

○ところざわプレミアム付商品券発行補助事業

3億5,500万円

消費者の購買意欲を拡大させ地域経済と商店街の活性化を図るため、所沢商工会議所が実施するところざわプレミアム付商品券発行事業に対し補助金を交付するものです。

【商品券概要】

・特典：商品券購入額より3割分余分に買い物等ができる

・対象店舗：市内協賛店舗

問 商品券はいつから買えるのか。

答 商品券の発行時期、発行方法等は、実施主体である商工会議所において実行委員会を組織し決定していく予定である。現段階では未定だが、国から夏までが望ましいという話はある。

■平成26年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)【先議】

現予算額に3億805万8千円を減額し、総額385億1,541万1千円とするものです。

【問】前期高齢者交付金が当初の見込みより約10.8億円の差があるが、今後、大きなずれが生じないために、どのように考えているか。

【答】前期高齢者交付金の額の予測は、不確定要素もあり難しい面もあるが、他市の例も参考にしながら、より精度が上がるように研究していきたいと考えている。

■所沢市工場立地地域準則条例の制定

工場の増改築や設備更新、新規立地を行う事業者の負担を軽減し、市内企業の市外転出抑制及び市外企業の新規立地を促すため、緑地率などを緩和する規定を条例で定めるものです。

【問】緑地面積率を15%以上とした理由は。

【答】緑の確保という観点と既存工場の操業継続支援のバランスを考慮して、現状よりも5%の緩和とした。

■所沢市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部改正

墓地の公益性及び持続性の観点から墓地経営許可の基準並びに既存墓地の拡張

に關して一定の規制を行う必要があることから、経営者や設置場所の基準、施設基準等の規定について整備するものです。【問】今回の改正で、第12条第1項の設置場所の基準から、住宅の敷地という文言がなくなった理由は。

【答】公園、学校、病院等を例示して、それも含めて全て規則で規定をするように考えている。効力は今までとは変わらない。

■所沢市企業立地支援条例の一部改正

工場等立地奨励金及び特例子会社設立奨励金の交付対象を拡大するものです。

【問】今後建設する予定の事業者で、奨励金の対象となる事業者があるのか。

【答】現段階では立地の予定はない。特例子会社の関係は、株式会社KADOKAWAが特例子会社を設置するという話もあり、その際は適用になる可能性がある。

建設水道常任委員会 付託議案

■所沢カルチャーパーク用地の取得について【先議】

土地開発公社が先行取得した用地を買い戻すものである。

【問】用地買収率はどのぐらいか。

【答】土地開発公社からの買戻しが完了すると約86%です。

◎市道路線の認定 1路線

委員会付託を行わず全体審議とした議案(追加議案7議案)

■平成26年度所沢市一般会計補正予算(第11号)

■平成27年度所沢市一般会計補正予算(第1号)

■(仮称)所沢市総合福祉センター建設(建築) 工事請負契約締結の一部変更

■(仮称)所沢市総合福祉センター建設(電気設備) 工事請負契約締結の一部変更

■(仮称)所沢市総合福祉センター建設(機械設備) 工事請負契約締結の一部変更

平成26年9月に着手した建設工事について、当初予定していなかった地中障害物が見つかったことにより、障害物の撤去および地盤改良工事が必要となることから、これに伴う工事内容の追加、工期延長並びに契約金額の変更を行うものです。

■監査委員の選任に同意

・能登 則之氏(東京都葛飾区/新任)

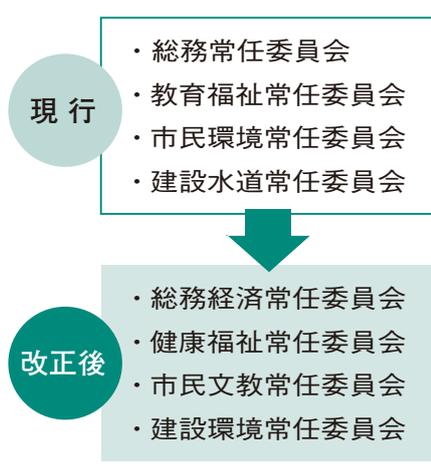
■固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

・川端 實氏(くすのき台/新任)

議員提出議案

議員からは、『予算特別委員会の設置』、『所沢市議会委員会条例の一部改正』の議案が提出され、全会一致で可決しました。

■おもな改正内容
・常任委員会の名称、所管事務が変わります



討論 議案に賛成・反対します

平成 27 年度所沢市一般会計予算

賛成 ・将来都市像の実現に向け、平成27年度から始まる総合計画後期基本計画を踏まえた事業選択と予算配分が行われていることを評価する。
・個人番号制度は社会保障や税制度の効率性、透明性を高め、市民にとっても利便性の高い、公平、公正な社会を実現するための制度であり、これから将来に亘り効果が得られるものであり、本制度にかかる各予算については賛成する。

反対 ・住民投票の結果について、市長が明確な判断を示さず、防音校舎の除湿工事に関する予算の計上がなかった。
・除湿工事に関連した明確な動きが見えない方針に対して、承認することは難しいものと判断した。
・個人番号制度対応事業に関連する各予算について、本来、個人に関する情報は、本人以外にむやみに知られることのないようにすべきものであり、手段を講じても個人情報の流出を防ぐことは困難であるため認められない。

平成 27 年度所沢市国民健康保険特別会計予算

賛成 ・保険給付費の積算は、所沢市国民健康保険運営協議会の意向を踏まえており、実情に合わせた努力が伺える。
・収納率の向上やジェネリック薬品の利用促進、疾病予防対策などの医療費医療費抑制に努力していただきたい。

反対 ・予算には保険税の増税が反映されており、以前から、保険給付の見込み額は多く見積もられていることを指摘している。

平成 27 年度所沢市介護保険特別会計予算

賛成 ・介護予防が必要な高齢者を把握し、それぞれの状態に応じたきめ細やかな介護予防事業を実施するとともに、高齢者全体に介護予防に関する普及啓発を行うことから、介護予防事業の委託料は適切な単価と考える。

反対 ・介護保険料の引き上げと紙おむつの給付では、所得160万円以上の方に対して、2割負担増の増税改正である。

平成 27 年度所沢市水道事業会計予算／平成 27 年度所沢市下水道事業会計予算

賛成 ・上下水道部料金業務包括委託は、効果額は総額で2億円以上と見込まれ、福祉部門との連携、個人情報の管理など、市民の安心・安全にも引き続き配慮されており、さらに営業時間の延長、土曜日開庁と、市民の利便性の向上にも寄与するものである。

反対 ・水道料金や水道栓の開閉は、生活困窮との関連や命を守る福祉の観点が必要であり、個人情報保護の観点からも外部委託とすることには反対する。

所沢市いじめ問題対策委員会条例制定について／所沢市安心・安全な学校と地域づくり推進本部条例制定について

賛成 ・いじめ問題対策委員会を設置することで、第三者機関として公平、公正な立場で当事者間の関係の調整を図ることができるようになる。
・いじめ防止に関する取り組みや各支部との更なる連携をすることで、一人ひとりの子どもを大切に、いじめ防止の実効性が高まることが期待できる。

反対 ・現状で十分対応できており、実績を積み上げてきている現体制で取り組むことが望ましいと考える。
・いじめの問題は社会全体の問題として捉え、一人ひとりが大切にされる環境づくりの取り組みから解決される。新たな条例づくりの前に、取り組めること、取り組まなければならないことがある。

所沢市一般職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例制定について

賛成 ・人事院勧告に準拠して給与改定するもので、職員団体とも十分協議を重ねた結果、提案されたということであり、引き続き、給与水準の適正化を図られることを期待し賛成する。

反対 ・公務員の賃金は、民間労働者の賃金にも大きな影響を与え、地域経済をますます冷え込ませる要因にもなってしまう。
・職員給与の削減について、二つの組合と十分な協議を行うべきである。

所沢市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について／所沢市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

賛成 ・介護保険法施行規則等の一部を改正する省令の基準に従い定められており、お泊りデイサービスの届出や自己報告の仕組みを設けて、利用者を保護することや、施設の利用定員を増やすことなど、今後予想される高齢者の増加に対応していることが伺える。

反対 ・これまでは指定の外部評価機関で実施していたものを自らの質の評価に改正するとして、規制緩和を行う内容になっている。サービスの質の評価を第三者機関の位置づけを維持していくべきである。

※ 討論は一部の要旨を掲載しています。閉会中もインターネットで録画中継が視聴できますので、ぜひご利用ください。

ここが気になる 一般質問

3月定例会では、29人の議員が
一般質問を行いました。

行政

東部クリーンセンターに おける余熱の活用

質問者

至誠クラブ
杉田 忠彦
議員

他自治体では、余熱をレジャー型の温水プールなどに活用している事例があるとのことである。当市では、温水プールの整備についてはスポーツ振興計画の中で扱っているようだが、どのように考えているか。

教育総務部長 スポーツ振興計画の後期基本計画の中では、費用対効果や類似施設の調査実施とともに、整備の必要性を検討していくとしている。さまざまなことを踏まえると、スポーツ振興計画は平成27年度に終了することから、新たに策定する計画の中で検討事項になるものと考えている。

観光

狭山ヶ丘駅前に観光案内板を

質問者

民主ネット
リベラルの会
赤川 洋二
議員

多くの駅には駅を出ると観光案内板があるが、狭山ヶ丘駅には西口にも東口にもない状況である。三ヶ島地区には多くの観光資源があることから、街づくり基本方針のメニューの中にも記載されている狭山ヶ丘駅への案内板の設置について、積極的にご検討いただきたい。

産業経済部長 予算や設置場所、関係機関との調整も含め、検討したいと考えている。なお狭山ヶ丘駅周辺の観光スポットについては、観光ガイドであるところざわウォーキング・ナビを作成するなどして紹介に努めているところである。

防災

企業と連携した災害対策を

質問者

民主ネット
リベラルの会
島田 一隆
議員

災害対策において、市内の企業や事務所との連携は地域を挙げての対応となり、

市民にとっては行政ができない部分をカバーでき、事業者にとっては市民との協力による早期復旧につながるなど、双方にメリットがあると思う。災害時に避難先となってくれる企業を増やすため、どのように協力を進めるのか伺いたい。
危機管理監 指定避難場所に避難する前に一時的に避難できる施設の確保は有効

と考える。自治会が民間業者と協定を締結し、一時的な避難場所を確保している事例もあり、今後、福祉避難所の協定締結に向けた対応や、その他の避難所の可能性について検討したいと思う。

行政

市役所窓口の一元化について

質問者

自由民主党・
無所属の会
越阪部征衛
議員

一流の案内として、たらい回しにせず、一つの窓口で事足りるサービスが挙げられる。ワンストップサービス、窓口一元化について伺いたい。

副市長 庁舎1、2階に、市民の利用が多い課を配置し、また転入転出、死亡といった届出の際に必要な手続きと担当課を記載したパンフレットを用意するなど、わかりやすい案内に努めている。今後も関係各課の連携強化を図り、近隣市の取り組み、来庁者の方々の意見を参考にするなどして「超親切的な市役所」を目指し、取り組みを進めていきたい。

こども

家庭保育の支援について

質問者

自由民主党・
無所属の会
松本 明信
議員

保育園を退園して家庭で保育を行う場合、保護者の悩みが多くなってしまうという声を聞く。家庭保育中の悩みに対しどう支援していくのか。

環境

かるたを用いた環境教育

質問者

改革 2015
谷口 雅典
議員

東京都足立区が開催している「あだち環境かるた大会」は、読み句を小学生から募集し、採用された児童の名前等が書かれた絵札を使うなど、楽しみながら学び、実践にもつていく取り組みである。当市でも環境教育の手法として、まずは情報収集しながら研究段階から取り組んでいかかか。

こども未来部長 地域子育て支援拠点事業や一時預かり事業などの充実を図るとともに、平成27年度から実施するところっこ子育てサポート事業などにより、適切な事業や施設利用につなげる支援をしていく。一時預かり事業については、平成27年度から育児休業中の利用回数の上限を拡大し、利用しやすくする予定であるなど、育児休業中の家庭の子育て支援策を充実させていきたい。

環境クリーン部長 当市ではごみ減量3R啓発ポスター、クイズ形式の出前講座などの創意工夫により、参画意識を持って環境学習を進めているが、議員ご案内の環境かるたも有意義な手法であると認識している。青少年育成所沢市民会議が作成した所沢郷土かるたと、その取り組みも参考に、情報収集、研究していきたい。

教育

不登校対策について

質問者
公明党
植竹 成年 議員

これまで教育委員会ではさまざまな不登校対策を行ってきたが、なかなか効果を出すところまでつながっていない。スクールソーシャルワーカーの増員を県に求めたり、保護者を対象にしたグループカウンセリングの開催の検討、民間施設との情報交換に取り組むなど、より一層の充実と拡大に向けた取り組みが必要と考えるが見解は。

教育長 教師の資質・能力の向上、関係機関との連携の充実、他市や教育機関等の成果の調査研究等に引き続き取り組み、来年度は特に、不登校の未然防止、早期発見・着手に取り組んでいく。楽しい学びの場をつくり、主体的・創造的な学習の支援に努めていきたい。

交通
渋滞に関する業務を
交通政策室で

質問者
自由民主党・無所属の会
安田 義広 議員

東京狭山線、飯能所沢線、北野下富線など大きな幹線道路の計画が進んでいる。

スマート交通②など、渋滞に関する業務を、平成27年度に設置される交通政策室で所管すべきでは。

経営企画部長 スマート交通や交通渋滞については、さまざまな要因が考えられ

るため、まずはその要因に関連する所管が対応するが、全般的・総合的な課題は交通政策室にて所管し、庁内関係部署及び警察署等の関連機関と連携を取りながら対応していくことになる。

行政
郵便物に「トコロんを

質問者
公明党
西沢 一郎 議員

栃木県佐野市では、商工会議所等がゆるキャラの「さのま」をデザインした料金別納・後納郵便物を作成し、多くの人の目をひいている。当市でも、逆に市がリードして、企画として推進することもできるのでは。後納郵便の表示をトコロんにするなど、市内外に広めていくことはできないか。

経営企画部長 トコロんを料金後納のデザインとすることで、市内外の多くの方の目にふれる機会が増え、トコロんや市の知名度アップ、シテイスールスに有効な手段と考える。まずは現行の封筒について関係各課と調整の上、新たなデザインを検討したい。

子ども
放課後児童対策について

質問者
至誠クラブ
桑島 健也 議員

平成27年度から、全ての児童館で夏休みの一時預かり事業を実施する予定とのこ

とだが、児童クラブでも、指定管理者の独自事業として学校を借りて行うことはできないか。

子ども未来部長 児童クラブ指定管理者の中には、夏の一時預かりを検討している事業者もあると聞いている。市側では、児童クラブに対し学校施設で実施させることは検討していないが、学校施設の一時的借用について、教育委員会や学校と話し合いを実施しており、今後も同様に行っていくたい。

学校教育部長 教育活動への影響、活動内容や施設管理、事故への対処や予定調整などを踏まえ、学校が適切に判断する。なお、長期の貸し出しとなる場合は教育委員会からの指示ということもある。

選挙
期日前投票における
宣誓書について

質問者
公明党
福原 浩昭 議員

昨年末の衆議院議員総選挙の期日前投票所では受付が大変な行列になることもあったと聞くが、宣誓書の記入に一番手間取られていたようである。狭山市では投票所入場整理券が宣誓書を兼ねており、8割程度の方が使用した。高い利用率や混雑緩和に効果があるため、当市でも採用すべきでは。

選挙管理委員会委員長 選挙管理委員会では、投票所入場整理券の裏面に宣誓書を印刷することも検討してきた。4月の県議会議員選挙には投票所入場整理券に

宣誓書を印刷したものを送付できるように準備を進めているところである。



▲期日前投票宣誓書（4/12の埼玉県議会議員一般選挙投票所整理券裏面）

行政
学校の統合について

質問者
改革2015
松崎 智也 議員

市が持つ土地の約63%が学校の土地であり、また平成26年5月時点での転用可能教室数は、小学校で236、中学校で118である。いつかは議論が避けられない課題となってきたりしている学校の統合について見解を伺いたい。

市長 学校は、地域の中の心のふるさととなる大切な存在であり、学校をどう捉えていくかが公共施設マネジメントの上で重要と考える。学校施設については、平成24年策定の公共施設マネジメント方針にて、児童・生徒数の減少、多額の改修費用や維持管理費用が見込まれることから、複合化や統合に向けた検討を進めることとしているところである。

財政

市税の収納率向上について

質問者
民主ネット
リベラルの会
末吉美帆子 議員

当市の平成 25 年度現年度分市税収納率は 97.9% であり、県内 40 市中 32 位のことである。1 位の桶川市は 99.3% で、同様の収納率になれば 7 億円の税収が見込まれることとなる。これまでさまざまな方策をとっていると思うが、収納率向上について伺いたい。

財務部長 平成 26 年度から納税推進員制度を導入して早期完済を目指し、納付勧奨、口座振替利用促進などにより新規滞納発生防止を、また夜間、休日を含む訪問催告、県職員の派遣を受けての案件処理などにより滞納繰越分の圧縮にも努めているところである。今後は収納率の高い自治体を調査研究し、有効と考えられるものを積極的に取り入れていきたい。

防災

災害時における障害者への支援について

質問者
日本共産党
平井 明美 議員

東日本大震災のような大きな災害時に、障害児・障害者に対する救済の手立てが不安だという声も聞かれるが、そういった場合の対応について伺いたい。

危機管理監 ご本人からの登録申請による名簿を地域に提供しているほか、法改正を受け、一定の要件に該当する方を全

て登録する避難行動要支援者名簿の作成準備も進めている。また指定避難場所での十分な支援が受けられない方については協定を締結している障害者・高齢者福祉施設へ福祉避難所の開設を依頼し、移っていたりするようにしている。

道路
北野下富線全線開通を

質問者
自由民主党・無所属の会
岡田 静佳 議員

北野下富線については、立正佼成会の通りから県道所沢狭山線までの区間で、平成 32 年までの期間で事業認可が下りていると聞いている。残りの部分も含め、全線開通の意気込みは。

建設部長 市としては、平成 32 年 3 月までの期間内に事業が完了するよう進めていく。残りの部分では西武新宿線と立体的に交差する区間が大規模工事となるが、おむね 10 年先を目指して全線開通に力を注いでいく。



▲北野下富線整備済区間 (神米金付近)

福祉

手話に精通した職員を

質問者
共生
協 晴代 議員

病院、消防、福祉施設等の職員の中で、手話のできる方を養成できないか。また、

全ての相談に対応でき、通訳なしで手話で直接やり取りができる相談員について検討いただきたい。

福祉部長 平成 26 年度の手話講習会の受講者の中に介護系、医療系、学校、保育園等の職員等も含まれており、そういった講習会に参加いただけると働きかけしていきたい。また職員に対しては、手話ができるよう技術の向上に努めたい。

福祉

高齢者の健康増進について

質問者
日本共産党
矢作いづみ 議員

市としては、65 歳以上の方などにとり、バスの特別乗車証や無料乗車証[?]を発行

しているが、高齢者の健康増進ということで、外出機会を増やす取り組みをどう進めていくのか伺いたい。

福祉部長 外出機会を増やす取り組みとしてコバトンお達者倶楽部事業、地域サロン、介護予防事業としてお達者倶楽部事業などの取り組みを実施しているところであるが、今後も引き続き実施するとともに、NPO、ボランティア団体、民間事業者等と連携し、いつまでも健康で

いられるような事業を進めていきたい。

交通

多摩都市モノレール 延伸について

質問者
自由民主党・無所属の会
入沢 豊 議員

多摩都市モノレールについては東京都瑞穂町や町田市への延伸の機運が高まっているが、国、東京都、埼玉県、所沢市で連携し、計画を所沢に持ってくるのも夢ではないと思う。所沢につながるならば、ベツドタウンとしてのブランド力もかなりのものになると思う。改めて仕切り直しを行い検討できないか、またこれまでと違った形で動けないか。

経営企画部長 多摩都市モノレールの延伸については、地元の機運の高まりや国や東京都の動向も重要な視点となるが、平成 27 年度に立ち上がる交通政策室にて改めて議論してみたい。



▲多摩都市モノレール (東京都東大和市)

教育 がん教育への 取り組みについて

質問者
公明党
亀山 恭子 議員

当市では、がん撲滅、予防ということで、検診の受診率向上のためにさまざまな取り組みがされているが、やはり大もとの教育に行き当たるのだと思う。当市でもがん教育に取り組んではいかがか。

学校教育部長 ご指摘のとおり、がんの予防にはがんに対する正しい知識を学ぶことが大変有効である。しかし現状では、がんの特化した独自の教育を実施することは教育課程編成上難しい。今後は、現行の指導に加え、早期発見のための検診の必要性など、発展させた内容の指導について研究をしていきたいと考える。

こども 保育園給食について

質問者
日本共産党
小林 澄子 議員

保育園給食においては、アレルギー食の対応についても増えている。アレルギー食の対応について、専門の調理員がいてその教育なども含め行っているのか。また人員の配置についても伺いたい。

こども未来部長 これまでも認可保育園や家庭保育園の区別なく、アレルギー食の対応も含め、市主催の研修を行っており、今後も必要な研修や講座を実施する

とともに、新制度のもと、市と施設の連携を進めていく。また、平成27年度から保育課内に専門職員を配置し、各施設の巡回を行うなど安全維持の強化に努めていく。

教育 教科書採択に向けて

質問者
日本共産党
荒川 広 議員

2014年に教育委員会制度は改定され、教育行政に対する首長の権限の及ぶ範囲も拡大されたが、教科書採択に対する教育委員会の姿勢は従来と変わるのか。

教育委員会委員長 文部科学省からの通知において教科書採択、個別の教職員人事等は、特に政治的中立性の要請が高いとされているため、平成28年度使用の中学校用教科書の採択については、これまで同様、法令等を踏まえながら、国や県の通知に基づき、教育委員会の権限と責任において適正かつ公正に採択していく。

交通 所沢にアスリートビレッジを

質問者
自由民主党・無所属の会
石井 弘 議員

アスリートの方々や市民体育館や、場合によっては早稲田大学などを利用し、宿泊しながら市民と交流しつつ合宿や調整を行うアスリートビレッジを、所沢の今後の文化の積み重ねの第一歩として提案

したい。

副市長 若者を育てていくといった面や選手になりたいという子どもが増えるなど夢のあるご提案だが、実現に向けては長期的、公益的な視点が必要となるなど多くの課題がある。まずは職員のプロジェクトチームで5年後に迫った東京オリンピック・パラリンピックへの取り組みを進めていく中で、いろいろなご意見があればまた考えていくことになる。

街づくり 日比田調節池を憩いの場に

質問者
日本共産党
城下 師子 議員

県の事業として日比田調節池の整備が進められているが、市民の方からも、遊歩道など活用ができないかという声がある。県も前向きに、市の意向があれば協議するとのことなので、県と協議すべきと考えるがいかがか。

建設部長 日比田調節池は現在工事中であり、予定地内にある市道のつけかえ工事もこれからで、まだ全体像が明らかになっていない。しかし県に確認したところ、地元の方の意向があれば、河川管理上支障のない範囲での占用許可を出すことや、管理用道路を遊歩道として利用することは可能とのことであった。地元の皆様が全体像や利用の可能性をある程度確認できる段階で、改めて地元の意見を伺っていきたい。

行政 中核市への移行について

質問者
自由民主党・無所属の会
浜野 好明 議員

昨年の法改正で特例市制度が廃止され、当市は4月から一般市となる。県内の

人口30万人以上の政令市以外の市は4市あるが、当市以外は中核市であったり、中核市に向けて動いている。また保健所の設置が中核市の条件であるが、当市には保健所発祥の地というブランドがある。これらを踏まえ、中核市への移行についての見解は。

市長 保健所の守備範囲は市単位よりも少し広域的であるべきで、国や県も含めた全体の財政に負荷を与える面もある。このことも含め、中核市の利点・欠点を見定めてからでも遅くはないと考えるが、今までの経緯や他市、国、県などの状況から、ここぞと判断した場合は議員指摘の方向へかじを切らせていただく。



▲所沢保健所の前身である農村保健館跡の碑（所沢駅東口付近）

街づくり 新所沢駅西口の バリアフリー化を

質問者
自由民主党・無所属の会
近藤 哲男 議員

バリアフリー化されている新所沢駅東口に対し西口は未整備であるが、整備計画について伺いたい。また障害者や車椅子の方はタクシー利用の際に大変な思いを強いられているが見解は。

建設部長 駅西口では駅前広場全体を改修する計画があるため、改修の際にバリアフリーに対応した整備を進める。また未整備の駅前広場については、所沢市管理のものほか、鉄道事業者の管理地も多くあるので、快適にタクシーを利用できるよう、バリアフリー化に向け鉄道事業者と取り組みを進めていきたい。

医療 大人の風しんワクチン 普及啓発について

質問者
至誠クラブ
中村 太 議員

妊婦の方が風しんにかかると子どもへの先天性風しん症候群発生の可能性があるが、ワクチンにより防ぐことができるのかである。子どもが病気になるのは自分が病気になるより悲しいことである。今後の大人の風しんワクチン普及啓発について伺いたい。

健康推進部長 母子健康手帳交付の際に、パートナー向けの風しん予防接種のチラシを同封し、身近な方に風しんや先天性

医療 訪問看護の現状について

質問者
民主ネットリベラルの会
石本 亮三 議員

在宅医療^②を行う医師が減る中、往診と並行して、在宅支援を行う訪問看護ステーションが必要となる。市内の24時間対応の訪問看護ステーションの割合と、またその数は当局として足りているのか伺いたい。

健康推進部長 本年3月11日時点で訪問看護ステーションは14カ所あり、そのうち11カ所で24時間の電話対応、緊急時の対応を行っている。また昨年2月から3月に実施された調査の中でケアマネージャーを対象とした調査項目で、不足しているサービスの1つに訪問看護が挙げられている。今後も需要が増してくると考えられるため、国や県の動向を注視し情報収集を行っていく。

防災 災害時の連絡体制について

質問者
公明党
村上 浩 議員

各出先機関等で行われている防災訓練のことを本庁で把握していないことがあるかと思うが、いざというときの連絡、報告は大事である。出先機関と庁内担当課

の緊急連絡体制のマニュアル化が必要と考えるがいかがか。

危機管理監 災害時の情報収集について災害対策本部要綱に明記し、所沢市職員災害体制カードを作成、配布するなど体制を整えているが、今後はマニュアルの整備や、災害対応訓練メニューに所管課への報告を加えるなどさらに実効性の高い体制となるよう努めていく。

行政 自転車による まちづくりについて

質問者
至誠クラブ
荻野 泰男 議員

福井県大野市などでは、自転車の走行環境整備の一環として、公共施設やコンビニエンスストア等に貸し出し用の空気入れを備え付けていると聞いている。当局でも同様の取り組みを行ってはいかがか。

市民部長 議員のご提案は市民の自転車の利用促進につながる貴重なものであることから、まずは公共施設について可能かどうか、関係部署、関係団体等と協議するなどして検討していきたい。



▲自転車用空気入れ

◆住民投票の結果を受けて

今年2月に実施された防音校舎の除湿工事（冷房工事）の計画的な実施に関する住民投票の結果は、設置に賛成が5万6,921票で、反対の3万47票を上回りました。

「4月上旬までに判断」

3月定例会の一般質問では、14名の議員から住民投票関連の質問があり、藤本市長から「遅くとも4月上旬までに住民投票の結果に対する判断を示したい」との答弁がありました。

「前向きに検討」

3月26日本会議最終日、市長は「前向きに検討を進めていく」と方向性を明らかにしました。

「エアコン設置へ」

4月2日、記者会見が行われ、市長は「防衛省が定める第1種区域にある狭山ヶ丘中学校及び北中小学校について、防衛省の補助金を活用し、除湿工事を行うこととする」という市の対応を公表しました。





第4回 政策討論会

政策討論会は、市長等から提出された議案にかぎらず、特定のテーマについて、各議員が活発に意見等の交換を行い、共通認識を醸成するために開催するものです。
所沢市議会では平成23年度から開催し、今年度で4回目になります。

平成27年2月7日(土曜)午後2時から、市役所3階全員協議会室にて、第4回政策討論会を開催しました。

議員9人により、人口減少社会について、所沢市が抱える問題や政策、今後の取り組みについての提案など熱い討論が交わされました。

63人の方々にお越しいただき、後半には会場の皆さまからいただいた質問票の質問や提案に議員が答える時間もありました。

政策討論会

人口減少社会

～ 2025年の所沢は～

4部構成で進行し、第1部は所沢市の人口予測や近隣市の今後の人口推移、人口減少社会の問題点についてのプレゼンテーションの後、人口減少は問題なのか、メンバーが持論を展開しました。第2部、3部では人口減少対策について、所沢市の取り組みの紹介、人口を増やすため、少子化対策のために、所沢市はどのような取り組みをしてきたか、その効果はあったのか、それぞれ議論を交わしました。休憩時間中に、会場からこれまでの議論について、質問や意見、提案を質問票に記入していただき、回収し、第4部ではこれまでの議論および回収した質問票を受けて、今後、所沢市政はどのような政策を進めていくべきなのか、所沢市議会はどのような対応をしていくべきか、それぞれ発言しました。

おもな意見

- ・ 根本的な問題を解決しないことには子どもが増加することは考えられない
- ・ 財政運営が消極的すぎないか
- ・ 高齢者が活躍できる場面が不十分
- ・ 市と企業との協力、連携は重要
- ・ 市は全体的にPR・広報不足

政策討論会出席議員

座長 安田 義広

副座長 矢作 いづみ

赤川 洋二 松崎 智也

植竹 成年 松本 明信

亀山 恭子 石井 弘

桑島 健也

行政視察 受入状況報告

所沢市議会は、議会基本条例をはじめ、議会報告会や政策討論会の開催など、議員自らが積極的な議会改革に取り組んでいます。視察の対応については、毎回、議員が数名で行っており、議員同士、きたんのない活発な意見交換を行っています。

平成26年度は、全国30市町議会が視察に来られました。

視察内容は、議会改革全般、議会改革評価、議会報告会、政策討論会、公聴会、SNS、一問一答方式、専門的知見の活用、議会だよりの編集と発行、政治倫理条例、自由討議など。視察風景は、市議会Facebookでご覧いただけます。



議会報告会でいただいた、ご意見・ご要望と回答（概要）

昨年開催した議会報告会において、参加者からいただいた議会および市政に関するご意見・ご要望と回答です。誌面の都合で一部の掲載を省略、要約しています。全容は、ホームページに掲載しています。



国民健康保険税条例の改正について、この議案を否決したことについて感想を伺いたい。

おそらく緊張関係という部分は、かなり高まると思うが、否決が多ければいい議会かというところではない。やはり大事なのは、議会の中でどう議論の中身、質を高めていくかということで、このことは今回のケースを通じて、学んだことだと思う。



ほうかごところが、どれだけ需要があるのか。児童クラブを利用している保護者の意見は全く汲み取ってもらえず、市が強行的に進めていくことに賛成しているということに、市民の意見があるのか。

教育福祉常任委員会では、実態を把握しながら検証する必要があるのではないかということで現地視察を行った。また、こども未来部（青少年課）への質疑の結果、市としてはモデル事業のため市直営で運営していきたいので見守ってほしいということを受け、判断したものである。



いつになったら、所沢市は小中学校にエアコンが設置されるのか。

エアコン設置の予算が市から提案されていないのが現状である。議会としては、上がってきた予算に対して修正することはできるが、予算編成する権利はないため、予算が上がってこない限り、議会としての権限がない。



所沢市の場合、政務活動費の領収書は1円以上から添付されているのか。

1円から領収書の添付をしている。また、議会事務局でも用途基準にあった支出であるか確認をしている。



ところざわ市議会だよりを全戸配布にしたらどうか。

広聴広報委員会で議題に挙がってはいるが、予算を伴うということで、具体化には進んでいない状況であるが、実現に向けて引き続き協議していく。



議会報告会や各委員会について、手話通訳を依頼する場合、議会事務局で全て手続きしてくれるのか。それとも個人で依頼するのか。

手話通訳の依頼については、遅くとも3日前までに議会事務局にお伝えいただければ手配が可能となっている。



期末手当に関して、人事院勧告で市の職員は上がるが、議員よりはまだ低い。議員も職員に合わせたらどうか。

職員の給与と議員の報酬の性質が違うという議論が元々あり、職員が人事院勧告に基づいて給与等が上がったとしても、議員の報酬は関係ないという構造である。





議会報告会

5月27日(水曜)

午後7時～9時予定

所沢市役所3階 全員協議会室

5月30日(土曜)

午後2時～4時予定

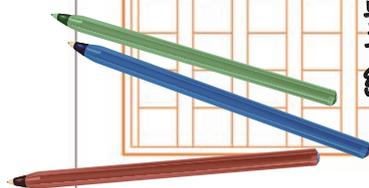
生涯学習推進センター学習室301

申し込み不要。お気軽にご来場ください。
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

※両日共、手話通訳を実施いたします。

※託児あり(各日1週間前までに要予約)

問合せは議会事務局へ)



市議会ココ3か月

- 1月14日 議会運営委員会
- 15日 広聴広報委員会
- 20日 総務常任委員会
- 2月3日 議会運営委員会
- 7日 政策討論会
- 16日 議会運営委員会
- 広聴広報委員会

2月23日～3月26日
第1回定例会

閉会中の議会活動

総務常任委員会

- 特定事件 情報公開と市民参加について(広報・協働・市民参加)の「期日前投票所での受付等の課題と今後の対応について」を審査しました。

※委員会の会議録は、市議会ホームページの「委員会の活動」でご覧になれます。

市議会議員の改選に伴い、
臨時会が5月19日に
行われる予定です。

編集後記

2月に行われた住民投票の結果、狭山ヶ丘中学校(H28年度)・北中小学校へのエアコン設置へ、市民の力が市政を大きく動かししました。
この市議会だよりがみなさまのお宅に届くころには、市議会も一新し5月19日の臨時会より、新たなスタートとなります。
みなさまの声が届く市議会となるよう、広聴・広報活動、議会改革にもさらに取り組んでまいります。ご意見・ご要望をお寄せください。(天)

- 委員長 末吉 美帆子
- 副委員長 杉田 忠彦
- 委員 脇 晴代
- 矢作 いづみ
- 入沢 豊
- 青木 利幸
- 石本 亮三
- 西沢 一郎
- 荻野 泰男
- 福原 浩昭
- 浅野 美恵子(議長)
- 中 毅志(副議長)

連絡先 議会事務局調査担当

(TEL) 22000-0000
(FAX) 22000-0000